

# 25journal

society&business Tokyo25 journal

執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

第21回JA西東京通常総代会が6月27日、霞共益会館であった。

## SDGsできるところから推進 JA西東京通常総代会 3年ぶり一堂に



感染症対策をしっかりと施し、総代会が一堂に集まった会場

業助成制度、援農支援事業を行い農業振興に努めるとした。今年で30年を迎える生産緑地に対しては、10年延長の特定生産緑地の指定に向け取り組みを進めた結果、約9割が指定を受けることになったとした。

事業計画では、コロナ禍を契機に社会の在り方に変化が見られ、SDGsなどの提唱で持続可能な社会への関心が高まるなど、事業環境が大きく変化することが想定されるとし、「組合員・JA・地域が紡ぐ知恵と創造と協同の輪」とする

新3カ年計画を掲げ、持続可能な東京農業と、豊かで暮らしやすい地域社会に向け、目標達成に努めるとした。野崎啓太郎代表理事組合長はあいさつで、「SDGsをできることから推進し、経営基盤を強化し、食と農と地域を支えるJA西東京として期待に応えるべく努力していく」と力強く述べ、組合員に更なる理解と支援を願った。

羽村市川崎の宗禅寺で6月18日、土曜講座が開かれ、18歳までの子どもを対象にした電話相談を設けているNPO法人チャイルドラインたちがかわの青柳里江子さんが「人に寄り添う」と題し、相手を思い、子どもたちからの声に耳を傾け、思いを受け止める活動を紹介します。「子どもたちの力を信じ、信頼が生まれ、少しでも明るくなり、前を向いてもらえたら」と活動の喜びを語った。

## 違いを認め、子どもたちの力を信じ、声を聞く

話を受けている。青柳さんは福生市在住。娘の子育てで中だった15年ほど前に学校支援コーディネーターになった。こども支援士の認証も取った。「傾聴」「質問」「承認」のテクニクを磨き、コーチング・スキルを高め、子どもへの接し方に磨きをかけた。数年前にチャイルドラインの活動に参加。受け手としての知識や対応力などの研修を受け、電話を通して、様々な声に耳を傾けてきた。



電話を通して、様々な声に耳を傾ける青柳さん

## チャイルドラインの青柳里江子さん「人に寄り添う」語る

「子どもたちは、違いを認め、子どもたちの力を信じてこそ心掛けていきます。聞くという事は子どもたちに寄り添う大切な手段。答えは子どもたちの中にある場合が。同霊園では移動火葬を使用し、主に小動物の火葬、埋葬を請負っている。建設会社で培った知識、技術を生かし、火葬炉の受皿を強化し、使用頻度を10倍に上げるなど工夫し、費用を安価に抑え、利用者に喜ばれているという。荒井さんは「親切、丁寧、心を込めてを大切に、お骨が残る綺麗な火葬で利用者にやすらぎと希望のお別れを提供している」と遣り甲斐を語った。

レギュラーの仏教講座は高井和正住職が「豊臣秀吉と仏教」をテーマに語った。秀吉の政策の1つに1588年、農民や寺社から武器を取り上げる有名な刀狩があり、争いに終止符を打つ画期的なものだったとした。1586年に、松永久秀の焼き討ちにより焼損した東大寺大仏に代わる大仏の造立を發願。91に立柱式が行われ、95年に完成した。東大寺の大仏より大きい約19歳の大きさだった。刀狩で没収した武器で作った釘も使われたとした。

## 如是我聞

宗禅寺土曜講座聴聞記③

子どもたちからは、家庭の問題、勉強や部活の悩み、いじめ、最近ではコロナの不安などの相談もある。途中で電話を切られることもある。もちろん解決しない事例も多い。そ

## 「ペットと共に」



八王子下柚木ペット霊園支配人の荒井秀年さん

※「如是我聞」では土曜講座を連載でレポートします。

## 不動産全般

(公社)全日本不動産協会 (公社)不動産保証協会 東京都知事免許(2)第95965号

# 有限会社 幸邦

代表取締役 田村 実

羽村市羽西 1-6-27

Tel.042-555-7901 Fax.042-555-7902

寺は文化の発信地 創ろう地域の文化を人から歴史から

## そうぜんじ便利—文月

第68回土曜講座 (お茶代300円) 7月9日 13時~16時

- 仏教講座・日本仏教史「キリスト教の伝来」 住職 高井和正
- 「西多摩の金融史」 愛知大学教授 早川 大介さん
- 「水～生まれはどこ?何が好き?趣味は?」 東京農工大学名誉教授 島田 清さん

学生無料。予約不要。檀信徒以外の方の参加大歓迎。

りあるてらこや 7月9日(土)午前9時~12時

お寺で子供会が開かれています。主催はらいむぎハウス。子供たちの居場所作りをしてくれています。勉強したり、一緒に遊んだり、一緒に食事を作ったりと、たくさんの方々が慈しみの眼で子供たちを見守って下さいます。7月はマジックもあります。



臨済宗建長寺派 宗禅寺 羽村市川崎 2丁目 8-20 ☎042-554-1276